

2026年2月13日

各 位

会社名 株式会社IBJ
代表者名 代表取締役社長 石坂 茂
(コード番号: 6071 東証プライム市場)
問合せ先 経営管理部統括 石田 明
(電話: 080-7027-0983)

中期経営計画の見直し（数値目標の上方修正）に関するお知らせ

当社は、2025年2月12日に公表いたしました中期経営計画について、足元の業績動向および今後の成長戦略を反映し、最終年度（2027年12月期）の数値目標を見直しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 修正の内容

目標指標の修正

	2027年（修正前）	2027年（修正後）	見直し内容
売上高	240億円	315億円	75億円 上方修正
営業利益	40億円	48億円	8億円 上方修正
成婚組数	20,000組	30,000組	10,000組 上方修正
結婚相談所数	7,000社	—	中期経営計画の 重要指標から除外
IBJ課金会員数	140,000名	—	中期経営計画の 重要指標から除外

結婚相談所数・IBJ課金会員数については、引き続き月次KPI報告にて開示予定

2. 修正の理由

当社は、「売上高」「営業利益」「成婚組数」の3つを最重要指標と定め、事業の拡大に取り組んでおります。このたび、GROWBING およびデコルテ・ホールディングスのM&Aが成功し、当社の事業成長が好調に推移していることを背景に、業績見通しが当初の想定を上回る見込みとなりました。また、重要指標の一つである「成婚組数」につきましては、2025年12月末時点で20,970組となり、当初目標値を前倒しで達成いたしました。こうした状況を踏まえ、事業規模および収益性のさらなる拡大を目指すべく、2027年を最終年度とする中期経営計画の数値目標を上方修正することいたしました。

新たな中期経営計画では、「売上高」「営業利益」「成婚組数」の3指標について目標値を引き上げるとともに、より経営資源を集中させるため、これら3つを最重要指標として再定義いたしました。なお、これまで指標として掲げておりました「結婚相談所数」および「IBJ課金会員数」につきましては、重要指標の枠組みからは除外し、上記3指標の達成に向けた基盤として管理してまいります。

以上